

政治思想研究会（１２月５日）のお知らせ

※共催：現代政治経済研究所、現代政治思想部会※

「政治思想研究会」が１２月５日（土）午後より開催されます。

以下、詳細となります。みなさまのご参加をお待ちしております。

なお、本研究会は現代政治経済研究所、現代政治思想部会「現代政治哲学研究 ——デモクラシー再考」（部会主任：飯島 昇蔵 教授）ならびに科学研究費基盤研究（C）25380176「デモクラシーと宗教：政治思想史、政治理論、地域研究の総合的アプローチ」との共催になります。

■プログラム

【研究会主旨・報告概要】

今回は、近年の現代政治理論研究における重要な著作二点を取り上げ、著者を招いて詳細な討議を行う。木部尚志氏の『平等の政治理論』は、平等をめぐる理論的な論争および現実的な争点に注意を払いながら、平等概念の複雑性を摘出し、そのうえで「品位ある平等」という新たな規範的構想を提出しようと試みている。早川誠氏の『代表制という思想』は、代表制デモクラシーをめぐる理論的考察と制度的提案とを概観したうえで、代表と市民という「二重の主体」を用意する代表制の独自の魅力に光を投じている。いずれの著作も、現代政治理論の専門家のみならず、広く政治学全般に関心を持つ人にとって注目すべきものである。

【場所】

早稲田大学 早稲田キャンパス ３号館 １０階 第１会議室

【日時】

2015 年 12 月 5 日（土）15：30～19：00

【プログラム】

・報告 1

「早川誠著『代表制という思想』（風行社、2014年）をめぐって」

報告者：早川誠 先生（立正大学 教授）

討論者：田畑真一 先生（早稲田大学 助教）

・報告 2

「木部尚志著『平等の政治理論——〈品位ある平等〉にむけて』（風行社、2015年）をめぐって」

報告者：木部尚志 先生（国際基督教大学 教授）

討論者：宮本雅也 先生（早稲田大学 日本学術振興会特別研究員）

本研究会は広くみなさまにひらかれております。

ご関心のある方は、ぜひご参加いただければ幸いに存じます。

なお、研究会終了後に有志による懇親会を予定しております。

多くのみなさまにご参加いただければと存じます。

ご関心のある方のご参加をお待ちいたしております。